

■ 公契約の問題点

これまで、公契約は、建設や物品の調達为主でしたが、近年はあらゆる部門にわたって、民間委託が急増しています。

行政改革・規制緩和

支出削減が目的

公共業務の民営化拡大

国・地方自治体

厳しい財政状況

民間企業

過当競争もあり
低価格契約による利益減少

公契約の下で働く人

利益減少のしわ寄せ
落札失敗時の解雇
賃金など労働条件悪化
正規雇用から非正規雇用へ
不十分な教育訓練・安全対策

悪循環

- サービスの質の低下
- 市場価格の低下
- 入札予定価格低下
- 落札価格低下

